

福建協技第58号
令和2年9月4日

各 支 部 長 様

一般社団法人福島県建設業協会
会 長 長 谷 川 浩 一
(公 印 省 略)

「若手技術者のための知っておきたい工程管理技術を学ぶ講座」 (CPDS対象)の開催について

時下 益々ご清栄のことと存じ上げます。

さて、若手技術者が身につけるべきスキルに、現場における作業工程を適切に管理するための工程管理技術があります。工期を守るために工事全体のスケジュールを把握し、工事の進め方や作業ごとの日程を調整する場面においては、さまざまな種類の作業があり、多くの職人が携わることになります。無駄なく、効率よく作業が進むように工程表を作成し、予定とずれが生じないようにスケジュールを管理する必要があります。本講座は一人前の現場代理人として知っておきたい工程管理技術について、各種の工程表の作成演習を通じて習得して頂くことを目的とし、当協会と県土木施工管理技士会、県公共工事品質確保・安全施工協議会の共催で本講座を開催いたします。

なお、本講座は(一社)全国土木施工管理技士連合会CPDS(継続学習制度)において、6単位を付与致します。【プログラム登録番号:申請手続き中】

つきましては、貴職より支部傘下の会員企業にご周知いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

記

- 1、日 時: 令和2年10月7日(水) 10:00～17:00
- 2、場 所: 「ビッグパレットふくしま」中会議室A
(郡山市南2丁目52 電話 024-947-8010)
- 3、対 象: 現場代理人等
- 4、定 員: 36 名
- 5、受 講 料: 無料
- 6、講 師: 株式会社日本コンサルタントグループ
建設産業研究所 パートナー・コンサルタント
五味 信治 氏
- 7、共 催: (一社)福島県建設業協会、福島県土木施工管理技士会、福島県公共工事
品質確保・安全施工協議会
- 8、カリキュラム

- | |
|----------------------------|
| 1、工程管理の概要
1) 工程管理の役割と手法 |
|----------------------------|

2、各種工程表の作成演習

1) 各工程手法の利点と欠点

- ・バー・チャート
- ・グラフ式工程表など

3、ネットワーク工程表の演習

～事例を活用した演習～

他の工程表では解決が難しい工費&工期について最良の工程管理を学ぶ

※演習は、6人程度までのグループを想定し最大6グループを講師が実践指導

9、テキスト： 課題・ワークシートを当日配布します。

10、申込方法

○別紙「申込書」に必要事項を記入の上、令和2年10月2日（金）までにメールでお申し込み下さい。

○申込先：（一社）福島県建設業協会 Email:gijutsuka@e-fukuken.or.jp

○受講票の発行はいたしません。申込確認が必要な場合は電話で事務局技術課に確認をお願いします。（TEL 024-521-0244）

○定員を超えた場合はこちらからメールまたはお電話にてご連絡いたします。

なお、新型コロナウイルス感染拡大のため定員の追加はありません。早めにお申し込みください。

（注意）申込書は、必ずエクセルシートに記入したものを、そのままメールに添付してください。 手書き入力、またはPDFのものは無効とさせていただきます。

11、持参物：筆記用具、電卓、定規

12、注意事項：○PCは使用しませんので、持参不要です。

○昼食は、各自で手配をお願いします。

○キャンセル不可となりますので、必ず代わりの受講者を参加させてください。

○定員を超える申込があった場合は、調整させていただきます。

13、証明書：本講座は、CPDS対象講座です。CPDSが必要な方は、受付時に本人確認を行い、講座終了後に受講証明書を発行いたしますので、運転免許証、監理技術者証等、写真入りで本人確認ができるものを持参願います。（名刺不可。本人確認ができない場合、受講証明書の発行が出来ない場合がありますので、ご注意下さい。）

14、その他： 当講習会は新型コロナウイルス感染症予防対策を行います。

別紙「新型コロナウイルス感染症予防についてご協力をお願い」をご覧ください。

また、当日は別添した問診票の提出をお願いいたします。

【技術課：所、堀越】